

## 前回会議の振り返り

### 【前回(第12回)の会議概要】

日 時:平成29年10月20日(火)15:00~17:00

検討事項:①オープンスペースのデザインについて(デザインの方向性提案)  
②オープンスペースの利活用について

前回の意見	意見に対する方向性
<b>〔水景施設〕</b> ・水景施設については、機能しなくなったものが多いことから、維持管理までしっかりと考えて、設計してほしい。	・ポップジェットやミストの配置を念頭に、維持管理や災害時の利用(耐震性貯水槽等)も含め、基本設計で十分検討し、実施設計に展開できるように進めていきたい。
<b>〔植栽〕</b> ・成長を考慮した植栽配置を検討してほしい。 ・熊本城と一体感を感じるような植栽計画にしてほしい。 ・専門の樹木医を配置してはどうか。	・植栽については、成長はもとより緑のつながりや季節ごとに特徴のある植栽計画を今回提案。 ・樹木医等については、維持管理を含めた植栽全体の中で、その位置づけを含め活用の方向を決めていきたい。
<b>〔照明〕</b> ・オープンスペースの照明計画が、まちづくり全体の夜間景観のルールや方向性となるように作成してほしい。	・照明計画を今回提案。 ・照明アドバイザーの参画を得て、桜町・花畑地区を含めた中心市街地の照明デザインのトータルコーディネートを実施する予定。
<b>〔舗装〕</b> ・熊本を代表するような舗装材を使用してほしい。 ・維持管理費がかからない舗装にしてほしい。	・舗装材については、色や素材等多数種類があることから、デザインや耐久性、維持管理等を総合的に検討の上、最適な材料を選定する予定。
<b>〔歴史〕</b> ・歴史表現は、シンボルプロムナードだけで終わるのではなく、熊本の歴史を語る場所をネットワークで結ぶ等全体の関係性を整理してほしい。	・現在、熊本城調査研究センターの協力の下、表現内容を検討中。 ・今後、実施設計で詳細を検討予定。
<b>〔利活用〕</b> ・イベントのニーズを把握し、必要な電気配線や資機材等をあらかじめ用意してほしい。 ・上質な空間となるように、完成後の広場利活用について検討してほしい。	・イベント業者等へのヒヤリングやワークショップ等を通じて、必要な設備や資機材について、設計に反映予定。